

令和5年度東備西播定住自立圏構想推進事業「民間イベント等事業推進支援申請一覧」

受付 番号	活 動 事 業 名	事 業 概 要
	団 体 名	
1	県境の故郷をサイクリングの聖地に!!	5年前より地域の資源を生かす活動として清流千種川を活用したイベント(千種川リバーアスロン)に取り組み、広く認知される状況になっています。今年度はサイクリングに特化した活動にシフトし、交流人口を増やして地域の魅力をアピールします。
	上郡校区まちづくり推進委員会	
2	三都(AKB)ミュージックストリート	地元ゆかりのあるミュージシャンを招聘し、ジャズフェスティバルを開催します。「三都(AKB)ミュージックストリート」と称して、交流人口を拡大することを主眼に、県境の地域(赤穂市・上郡町・備前市)で複数回開催し、芸術文化活動を推進するとともに、交流の場を増やすことで地域活性化を図ります。
	3Mプロジェクト協議会	
3	星を観る会大観望会	星空の観望や写真撮影、天体観測を通じて八塔寺の星空の素晴らしさを広め、天文学の普及、青少年の健全育成並びに生涯学習の推進を図ります。毎月の定期的な観望会に加えて、年一回の大観望会を開催します。
	八塔寺星を観る会	
4	赤穂市・上郡町・備前市3地区交流グラウンド・ゴルフ交歓大会	2市1町ともグラウンド・ゴルフ人口が多く、それぞれの地域で盛んにグラウンド・ゴルフが行われており、健康増進やコミュニケーションの向上に繋がっています。グラウンド・ゴルフの技術向上や交流を図ることにより、仲間づくりに資するとともに高齢者が生きがいを感じることができると大きな意義があると期待しています。
	備前市グラウンド・ゴルフ協会 吉永会	
5	ほっとたいむミュージックセラピーコンサート	音楽療法の普及と発展を目指し、音楽を通して少しでも多くの方々に音楽の力を体験してもらい、健康の保持・増進を図ります。また、音楽を楽しみながら、誤嚥予防、脳トレーニング、認知症予防等の介護予防に繋がります。
	音楽療法研究会“ほっとたいむ”	
6	劇団花みずき単独公演	2市1町の人々に演劇、ジャズダンスを観劇してもらうことにより、地域の活性化や文化の発展に繋がります。
	劇団花みずき	
7	秦氏ゆかりの史跡探訪会	圏域内に知られている歴史文化遺産はもとより、埋もれた歴史文化遺産をも掘り起こすために、秦氏ゆかりの場所を訪れる探訪会を開催し、資料の情報収集、さらには情報発信に努めます。
	秦氏を学ぶ会	
8	赤穂市・備前市・上郡町定住自立圏推進交流ターゲットバードゴルフ大会	ニュースポーツとして、ターゲットバードゴルフを普及させることを目指して、2市1町の友好親善と交流を図るとともに、生涯スポーツとしてターゲットバードゴルフを発展させ、健康づくりに貢献します。
	赤穂市ターゲットバードゴルフ協会	
9	AKBえん結び交流事業	赤穂市・上郡町・備前市の良さを知ってもらい、婚活、地元で結婚式、交流イベントなどを実施することにより、圏域の人を繋げ、賑わいを産み出すことで地域活性化に繋がります。
	えん結びプロジェクト実行委員会	
10	第10回AKBカップミニバスケットボール大会	2市1町のバスケットボール協会と協力して、ミニバスケットボールの普及を推進し、住民相互の交流と競技力の向上を図ります。また、ミニバスケットだけではなく、一般の大会も行い、2市1町のみならず近隣の多くのバスケットボールチームと交流を図ります。
	赤穂市バスケットボール協会	

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	上郡校区まちづくり推進委員会	活 動 名	県境の故郷をサイクリングの聖地に!!
-----	----------------	-------	--------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 千種川、佐用川流域（佐用町、上郡町）備前市八塔寺川ダム周辺	② 実施期間 自令和5年4月1日 至4月1日 自令和5年11月11日 至11月11日 自令和5年11月18日 至11月18日
③ 実施体制 ・スタッフ 10名～15名 ・一般参加者 129名 ・ボランティア 26名 ・ 名 ・ 名 計 165名～170名	

④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）
上郡町を貫流する清流千種川を中心に、上郡町、佐用町、備前市を含む自然豊かな地域を
堪能するサイクリングイベントを開催し、県境の故郷をサイクリングの聖地にする活動
を実施した。

○4月1日（土）サイクルトレインあまつぼし「桜回廊堪能ツアー」

*智頭急行上郡駅→平福駅 サイクルトレインあまつぼし

宿場町平福を散策後、教岸寺で野点を楽しむ

平福駅→上郡駅 桜の名所を訪ねながらサイクリングツアー 約30km

途中赤松公民館で甲冑着装記念撮影

参加者 25名（上郡0、赤穂2、備前0、その他23）スタッフ15名

○11月11日（土）サイクルトレインあまつぼし「紅葉の播磨路堪能ツアー」

*智頭急行上郡駅→平福駅 サイクルトレインあまつぼし

宿場町平福を散策後、教岸寺で野点を楽しむ

平福駅→上郡駅 紅葉の名所を訪ねながらサイクリングツアー 約30km

道中赤松公民館で甲冑着装記念撮影

参加者 13名（上郡1、赤穂1、備前2、その他9）スタッフ13名

○11月18日（土）ツーダムライド2023「ダム回廊を駆け抜けろ」

*上郡町役場→佐用→八塔寺川ダム→安室ダム→上郡町役場 約60km

道中 笹が丘荘駐車場（スイーツ休憩）、八塔寺川ダム（昼食）

上郡町役場（モロヘイヤウドン）を味わう

参加者 91名（上郡13、赤穂9、備前2、その他67）スタッフ10名、ボランティア26名

以下のイベントに参加し、我々の活動をアピールした

○10月21日（土）西播磨フロンティア祭

○12月2日（土）西播磨サイクルツーリズムの集い

事業経過については 別紙

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

①事業実施の成果

○継続は力なり。回を重ねるに従い、西播磨地域の多くの方々に認知されるサイクリングイベントに成長したと思われる

11/18 のツーダムライド2023 では、佐用町上秋里、及び上郡町船坂では、沿道で激励して下さる方が居られ、サイクリストも感激していました

○広域での連携体制が機能した。

- ・4/1 および 11/11 サイクルトレインあまつぼしのツアーについては、智頭急行（株）、平福地区観光ガイド、ボランティアの皆さんの協力を頂き
- ・11/18 のツーダムライド2023 においては、備前市片上まちづくり会議、潟の家、吉永地区のボランティアの皆さん他、多くの方々のご協力を得て心の籠った対応が出来たことは、参加者の皆さんのハートに充分届いたと思われる

○インバウンド需要に備える

サイクルトレインのイベントについては、今後のインバウンド需要に備える内容にすることを考慮し、英文チラシも作成し旅行社等に配布したが、まだ海外からの参加者を迎えるまでに至っておらず、引き続き内容の充実及び、広報アプローチ、チャネル開拓等の検討が必要であるが、そのための下地は整ってきたと思われる

○12/2 に開催された、「西播磨サイクルツーリズムの集い」にて、鳥取県サイクルツーリズム振興室の中原氏とパイプが出来たことにより、次回の企画を鳥取県とも連携することで協議が進行中である

○アンケート結果

どのイベントも自然豊かな環境を大いに満喫して頂いたと思われる

ただ、11/18 ツーダムライド実施日は特に気温が低く、小雨、小雪が一時舞う天候であったので、開催時期の検討要望がいくらか上がっていた、今後に生かしたいと思っている

寒い日であったので、上郡町に到着時の温かいモロヘイヤウドンが大好評であった

② 今後の課題

過去6年間継続して開催してきたことにより地域に認知されたイベントになったと思われる

今後、サイクルツーリズムイベントに絞って、イベントを企画できる人材を育成し、県境の故郷をサイクリングの聖地にする活動をさらに推進し、ボランティア活動からビジネスとして事業化できる体制に移行する検討を進めたい

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
東備西播定住自立圏 イベント事業補助	100000	*印刷費	214250
上郡町地域おこし イベント事業補助	150000	11/11 A4チラシ 1000 部	
地域づくり活動応援 事業補助 (県民局)	200000	11/11 A4チラシ 1000 部 (英文)	
参加費、キャンセル料	616000	11/18 A4チラシ 1000 部	
4/1 275000 (参加費)		11/18 B2ポスター 300 部	
11/11 143000 (参加費)		10/21 西播磨フロンティア祭 広報ポスター B2版 4枚	
11/18 182000 (参加費)		12/2 西播磨サイクルツーリズム 集い広報ポスター B2 1枚	
11/18 16000 (キャンセル料)		*材料費	716
自己資金	61632	カラーコーン (コース誘導用)	
		*作業費	770
		レンタル自転車整備 (3 台)	
		*消耗品費	1394
		ビニール袋、紙コップ、 梱包テープ	
		*事務用品費	17755
		プリンターインク、封筒他	
		*HP 作成費	40000
		11/18 ツーダマライト 入力用	
		11/11 あまつぼし 入力用	
		*通信費	12014
		チラシ発送、案内ハガキ発送	
		*傷害保険料	16635
		11/18 ツーダマライト 傷害保 険料	
		*謝金	6000
		11/18 準備体操	
		11/18 司会進行	
		*使用料	14100
		会議室使用料	
		軽トラ借用料	
		*役務費	129867
		11/11 企画運営、サイクル ガイド、着付け、翻訳	
		11/18 撮影	
		*印紙代	4330
		道路使用許可申請	

		(岡山県、兵庫県) 小計	457831
		印刷費	54000
		4/1 A4 用紙 1000 部	
		事務用品費	3654
		プリンター用紙、名刺用紙	
		HP 作成費	20000
		4/1 あまつぼし入力用	
		使用料	10400
		会議室使用料	
		軽トラ借用料	
		役務費	233650
		上郡駅スロープ 作製	
		4/1 ツアー企画運営、着付	
		け	
		飲食費	348097
		お茶、弁当、スイーツ	
		飲料水、モロヘイヤトシ	
		小計	669801
合 計	1127632	合 計	1127632

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

団体名	3Mプロジェクト協議会	活動名	三都（AKB）ミュージックストリート2023
-----	-------------	-----	------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 上郡町、備前市、赤穂市	② 実施期間 自令和5年6月17日 至6月17日 自令和5年7月15日 至7月16日 自令和5年7月22日 至7月23日 自令和5年8月5日 至8月5日
③ 実施体制 ・団体構成員 10名 ・一般参加者 217名 ・ボランティア 15名 ・ 名 ・ 名 計 242名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） その力量が高く評価され、かつ地元にはゆかりのあるミュージシャンを招聘し4会場、6回の公演を開催した。 ○6月17日（土） あなたの身体に電気が走る ヨーロピアンジャズ Kemaca Kinetic+Kyoko Satoh 会場 hana テラス（上郡町） 54名参加 （赤穂 4名 上郡 29名 備前 6名 その他 15名） ○7月15日（土） アンデスの風 笹久保伸+青木大輔 会場 ゑびすや荒木旅館（備前市） 21名参加 （赤穂 1名 上郡 3名 備前 16名 その他 1名） ○7月16日（日） アンデスの風 笹久保伸+青木大輔 会場 hana テラス（上郡町） 36名参加 （赤穂 4名 上郡 19名 備前 4名 その他 9名） ○7月22日（土） Jazz Live from NewYork 高免信喜トリオ 会場 レストラン初音（赤穂市） 32名参加 （赤穂 17名 上郡 4名 備前 4名 その他 7名） ○7月23日（日） Jazz Live from NewYork 高免信喜トリオ 会場 ギャラリーひがし蔵（上郡町） 54名参加 （赤穂 4名 上郡 29名 備前 4名 その他 17名） ○8月5日（土） あなたと楽しむリベルタンゴ モンジュー 会場 ゑびすや荒木旅館（備前市） 20名参加 （赤穂 1名 上郡 1名 備前 17名 その他 1名） * 6/17, 7/16, 7/22, 8/5 4会場において有料リモートライブを試みた 事業経過については 別紙	

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

1 事業実施の成果

○開催場所を分散し（上郡町、赤穂市、備前市）地元の音楽愛好家のグループと連携して広報活動を展開したため、交流の輪が今まで以上に拡大した。

○会場を提供頂いた、荒木旅館、hana テラス、ひがし蔵、初音の関係者との関係もさらに深まり、今後の音楽イベントを推進する為の太いパイプが出来た。

○音楽イベント以外のイベントを行う上においても、今回築いた交流の輪が有効に活用できると思われる。

○アンケート結果

大都会でしか味わえない、上質な音楽イベントが県境の地域で実現でき、参加者の皆さんに大好評であったことは、アンケートの回答でも十分にうかがえる

② 今後の課題

三都（上郡町、備前市、赤穂市）エリアの交流の輪を活用し、交流人口の更なる拡大に努め、魅力的な潤いのある地域づくりを推進するために
組織体制の強化と、それを担う後継者（若者）の育成が急務であると思われる。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
東備西播定住自立圏 イベント事業補助	100000	*出演料	60000
上郡町地域おこし イベント事業補助	200000	6/17 Kemacakinetic	
地域づくり活動応援 事業補助 (県民局)	200000	30000	
参加費	668500	6/17 佐藤恭子 30000	
6/17 〇 188500		*会場使用料	120000
7/15 57000		6/17,7/15,7/16,7/22,7/23	
7/16 105000		8/5 20000x6 会場	
7/22 〇 96000		*音響委託費	123000
7/23 〇 162000		6/17 45000 7/22 30000	
8/5 〇 60000		7/23 48000	
自己資金	156980	*印刷費	217250
		大型ポスター 6000 1250	
		チラシ各 1000 部	
		6/17 60000	
		7/15,16 50000	
		7/2,23 50000	
		8/5 50000	
		*宿泊費	101200
		6/17 6名 1泊 4600x6	
		7/15,16 2名 2泊 4600x4	
		7/21~23 3名 3泊 4600x9	
		8/5 3名 1泊 4600x3	
		*楽器借用料	36000
		7/22,23 ドラムセット	
		7/15,16,8/5 音響セット	
		*通信費	7690
		案内書、チラシ郵送他	
		*事務用品費	8928
		プリンターインク、封筒他	
		小計 (補助対象)	674068
		出演料 kemacakinetic	70000
		出演料 笹久保、	200000
		出演料 高免トリオ	200000
		出演料 モンジュー	90000
		飲食費	91412
		お茶、弁当、スイーツ他	
		小計 (補助対象外)	651412
合 計	1325480	合 計	1325480

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

団体名	八塔寺星を観る会	活 動 名	八塔寺星を観る会大観望会
-----	----------	-------	--------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 岡山県備前市吉永町加賀美 1393 （レストラン・キャンプ場望ヶ丘内）	② 実施期間 自 令和 5 年 5 月 20 日 至 令和 5 年 8 月 26 日
③ 実施体制 ・団体構成員 15 名 ・一般参加者 約 35 名 ・ボランティア 名 ・ 名 ・ 名 計 約 50 名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） 5 月 2 0 日 5 月定期観望会 本年度の星まつりの 1 日実施が可能かどうかを確認。 今後のコロナ感染拡大状況を注視。 6 月 2 4 日 6 月定期観望会 コロナの感染状況が落ち着いている状況から、 本年度の大観望会を実施する方向で確認。 観望会を実施するために必要な諸用品の確認。 準備物等の準備計画作成。 7 月 1 5 日 7 月定期観望会 観望スタッフ、運営スタッフの募集開始。 8 月 1 日 運営スタッフ、観望スタッフ 確定。 観望用の機材依頼、及び機材チェック。 ※ 8 月 2 6 日 大観望会（当初計画通り実施） 星空の観望会であるため、天気の影響を大きく受ける。 当日は雲の多い天気の前報であったが、晴れ間も期待できること、月や土星は薄雲越しでも観望が可能ということで実施した。 八塔寺の会場の天気は、観望会が可能な天気だったが、この日、東方面神戸や明石付近で雷雨警報が発令されていた。 会の参加者は、関西方面の方が多いため、雷雨で出足をくじかれたようで、想定していた人数よりも少ない参加者だった。 この日、スポーツ少年団がキャンプを行っていたので、小・中学生、団体の指導者の方々が参加した。 工作教室は参加希望者無し 8 月 2 7 日 撤収・片付け作業	

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

- 例年8月に八塔寺星祭りとして実施していたイベントであるが、コロナウィルスの感染拡大の影響で、多人数が集まるイベントとしての実施が困難となり、ここ数年、中止及び、複数回に分けての分散開催イベントとして実施していた。

- 本年度は、コロナウィルスの感染拡大状況が一応の落ち着きを見せてきていることや、各地での様々なイベントが復活してきている状況を踏まえて、1日開催のイベントとして実施した。

元来、戸外でのイベントであり、密閉にはなりにくい環境であるが、その中でも室内での作業となる「天体望遠鏡工作教室」や、「星景写真講座」は、コロナ感染状況がやや落ち着いていたとはいえ、十分な感染対策が必要と考え、消毒液の準備、ディスタンスの確保を呼び掛けた。

時期に合わせて参加者募集を行ったが、東方面の雷雨のためと、参加者自身が三密を避けようと自粛意識が働いたこと等で、工作教室の参加者は無、星景写真教室は実施。

また、例年行っていた「天体写真展」は、プリントでの展示は、準備の時間がかかりすぎることで、ディスプレイによるデジタル展示とした。

- 八塔寺での天気は観望会可能であったが、関西方面の悪天候により、ゲスト来場者は想定よりも少なかった。

スポーツ少年団の子どもたちや指導者の方々の参加があり、会場内は賑わった。

会場参加者に加えて、会員がSNSでのオンライン配信を行った。

オンライン配信での視聴について東備西播地域をはじめ、広範囲からかなりの視聴があった。このオンライン配信については前述のように、星を観る会の会員は言うまでもなく、人数の把握は難しいが、東備西播地域の方々も含めて、不特定多数の多くの方が視聴している。

このイベントについては地域ラジオ局である、FM岡山の番組中でも紹介された。

- 備前市から、「ふるさと納税・返礼品」として、望ヶ丘キャンプ場でのキャンプ&バーベキューと星空案内のセットが設定されている。

現在、コロナの感染予防の影響で、まだ十分活用されているとはいいいがたい状況だが、実際に返礼品としてキャンプ場・観望地で星空案内に参加された家族もある。

- 来場者にアンケートをお願いした。

(回収率 約50%)

- ・ 良い 18 (79%) ・ やや良い 3 (13%) ・ 普通 2 (8%)
- ・ やや悪い、悪い とともに 0 (0%)

② 今後の課題

コロナウィルス感染拡大の影響を受けて、ここ数年、中止や分散での開催を余儀なくされてきましたが、今回は内容を見直したうえで、1日イベントとして開催した。

ここ数年のコロナ禍での中止や分散開催の実施を通して、星空の観望イベントという、趣旨をもう一度見直すことや、星を観る会の設立の方針、美しい星空を未来の子供たちに残すという、原点に立ち返ることができたのではないと思う。

そのうえで、今後とも無理なく継続できる運営の効率化を図る方向性が見えつつあるように感じている。

・オンラインでの発信。

会場に直接足を運んで実際の星空を楽しんでいただくことがなにより1番であるが、諸般の事情で来場できない方々にもイベントを楽しんでもらうことが出来るネットワーク環境を整備することで、大きな可能性を感じている。

今回も会員によるオンライン配信を行った。イベントのときだけでなく、不定期ながら適時オンライン配信を続けられる環境整備を進めたい。

・少年団の子供たちの参加

このイベントは、全世代参加型のイベントとして計画している。子供から大人まで幅広く参加していただくために、内容を天文入門レベルからベテラン対応レベルまで広く実施している。

この方向性は決して間違えていないと思うが、今回、少年団の子供たち(小学生、中学生)中心の参加だったこともあり、内容も参加する子供たちのレベルに合わせた。結果、参加した少年団の子どもたちの興味関心に沿ったものとなった。

星空案内の内容については、将来の子どもたちへの期待を含めた話を行った。これはとても好評であり、星を観る会の設立趣旨に合ったものだった。

アンケートで「これからも続けてほしい」「来年もしてほしい」という声もあることから、より未来に向けての内容で、子どもたちの夢を広げるイベントとしていきたい。

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
望遠鏡工作教室 (0 人)	0	望遠鏡組立キット	0
星を観る会会計から	19,454	音響関係機器 接続コード	5,379 792
		イベント会場案内 看板補修費	6,000
		プリンターインク 写真用紙代	6,300
東備西播定住自立圏 助成推進協議会補助金	95,000	※会場使用料 (当日, 含予備日)	※40,000 (NO,1)
		※ポスター・チラシ 印刷費	※4,740 (NO,2)
		※ポスター郵送費等	※4,943 (NO,3)
		会場照明関係整備費	※24,000 (NO,4)
		※観望望遠鏡 機材借り上げ費 200.0円×8	※16,000 (NO,5)
		※大会会場備品 レンタル料 椅子, 机等	※6,000 (NO,6)
		※コピー用紙	※300 (NO,7)
合 計	114,454	合 計	114,454 ※95,983

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

団体名	吉永町グラウンド・ゴルフ連盟	活動名	赤穂市・上郡町・備前市3地区交流グラウンド・ゴルフ交歓大会
-----	----------------	-----	-------------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 備前市吉永町吉永中B & G海洋センター グラウンド	② 実施期間 自 令和6年3月22日 至 令和6年3月22日
③ 実施体制 ・団体構成員 23名 ・一般参加者 241名 ・ボランティア 名 ・ 名 ・ 名 計 264名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） 令和5年3月に赤穂市・上郡町・備前市の連盟会長と第7回大会について電話、面談による協議を行いました。 開催日、開催場所、参加人数等の了解が得られたので、それぞれの会長に同年3月に文書による案内をした。 同年7月に、開催要項、大会申込書をそれぞれの会長に送付し、募集をした。 参加目標を、赤穂市が130人、上郡町を60人、備前市を160人とした。 同年9月14日に、開催を予定しておりましたが、諸般の事情で令和6年3月22日に延期開催を致しました。延期となりましたが、前年をやや下回り、241人の参加の基、8ホール×3ゲーム24ホールストロークプレーを実施した。 表彰については、1位～15位及び15位賞を授与した。その他に抽選でラッキー賞40個、及び参加賞を全員に授与した。 ホールインワン賞も授与しましたが、100円のホールインワン基金を頂き、基金の合計額、8,000円を岡山県グラウンド・ゴルフ協会に送金した。 大会終了時間は、14時00分でした。 来賓は、備前市のスポーツ課長様、地元の岡山県議会議員様にお越しいただき、ご挨拶がありました。 添付資料は、プログラム・成績表・イベント等実施報告書を添付しますのでご参照下さい。	

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

大会要項に掲げている趣旨の通り、生涯スポーツの普及が十分に図られた。そして、大会の所期目的は十分達成することが出来ました。大会を通じて技術向上も図られ、3地区の参加者相互の親睦と交流が充分図られ、大きな成果があった大会となりました。

第1回大会254名、2回大会313名、第3回大会363名、第4回大会358名、第5回大会348名、第6回大会はコロナ禍で264名、第7回大会は、私的な都合（怪我入院により、昨秋から開催が大幅に遅れたが241名の参加者となりました。このイベントも、着実に定着したものと思われました。今回は大会の遅れで参加人数の減少を懸念しておりましたが、大会開催を待ち望んだ市町のプレーヤーが多くいたと感じました。予定通り開催でき安堵しました。一方、マンネリ化も懸念していましたが、初参加者も見られ、成功裏に大会を終えることが出来ました。

② 今後の課題

備前市グランド・ゴルフ主催・吉永GG連盟主管にて、第1回、2回、3回、5回大会6回、7回大会とも、吉永町で開催するに至りましたが、これは、主管受け入れ調整とか、グラウンド状態、広さ、駐車場、大会経験を勘案したものであります。いずれにしても大会運営面で大変さがあり、持ち回り開催を提唱しても、受け手がなく、止む無く吉永会場で開催となりました。次回については、本大会終了後に各会長が集まり、協議した結果、大会の継続が重要であり、再度、持ち回り開催を推し進めて参りたいとし、各会に持ち帰り検討することとした。

検討結果を受けて、来年度の開催募集時期が来たら、再度、各協会が集まり協議して決定する事とした。

イベント等事業収支決算書

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には＊を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	音楽療法研究会“ほっとたいむ”	活動名	ミュージックセラピーコンサート
-----	-----------------	-----	-----------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 備前市三石公民館 上郡生涯学習支援センター 赤穂市民会館 ○備前市伊里公民館 上郡町高田公民館	② 実施日 令和5年 10月 17日 令和5年 11月 14日 令和5年 11月 19日 ○実施期間 令和5年4月～令和6年3月 令和6年2月8日
③ 実施体制 ・団体構成員 9名 ・一般参加者 187名 ・ボランティア 3名 ・ 名 ・ 計 199名（コンサート参加合計人数） ○伊里公民館 9名×10回 90名 ○高田公民館 4名	

④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）
《第9回ほっとたいむミュージックセラピーコンサート》

●令和5年2月打合せ

1 日時・場所

	In 赤穂	In 備前	In 上郡
日程	2023年11月19日（日）	2023年10月17日（火）	2023年11月14日（火）
時間	Am10:00～11:30	Am10:00～11:30	Am10:00～11:30
場所	赤穂市民会館 大会議室	三石公民館	上郡生涯学習支援センター 中ホール
賛助出演者	ピアノ独奏 齋藤奈美子	アイリスの会 代表：遠藤信己	DUO TONE 齋藤奈美子 松井知子

2 出演者：ほっとたいむ研究会員（網家、稲家、鹿島、西本、深水、中村、梅延、斎藤）

外部講師：江原、

3 参加者予定人数：in 赤穂：（100名）in 備前：（30）in 上郡：（30）

4 参加名簿作成：稲家

5 参加料：なし

6 費用：プログラム代、印刷代、チラシ・ポスター印刷代
模造紙

●上郡ケーブルテレビ動画配信ビデオ作製：稲家

●令和5年7月 チラシ作成 ネット印刷依頼：鹿島

●案内状、プログラム作成：稲家

●各地区担当者との打ち合わせ

会場確認、賛助出演者との打ち合わせ、ポスター・チラシ配布、各役場広報課広報お願い等

7 当日の日程（in 備前、in 上郡も準ずる）

8:45 赤穂市民会館ロビー集合

9:00 会場設営・・・全員で

会場図（別途参照）

客席設営

ステージ設営・音響・ビデオセット

受付設営

各自の荷物は、ステージ袖に置いておく（貴重品注意）

9:30～9:45 音だし

各自スタンバイ

9:45 開場

10:00 開演 本番

11:30 MTC 終演 お客様を見送る

11:30～12:00 後片付け

解散「お疲れ様でした」

8 準備物

① 各自：ユニフォーム、楽譜、楽器

② 稲家が準備するもの

- ステージ横幕
- 受付用プログラム
- 受付参加者名簿
- アンケート用紙と回収箱
- 筆記具
- 「卵マラカス、トーンチャイム、カスタネット」
- ビデオカメラ、三脚
- スピーカーマイク、マイクスタンド
- パソコン（パワーポイント《歌詞幕》）

③ 各係の準備物

《伊里公民館 ほっとたいむミュージックセラピー 年 10 回実施》

- 実施日：令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月 10 回
- 場所：伊里公民館
- 参加者：各回 9～10 名
- 実施内容：『声を出して誤嚥予防・歌とリズムで脳トレ・思いで歌って認知症予防』
一般の方への介護予防の音楽療法プログラムを実施
☆10/29 伊里公民館文化祭のステージに 11 名で参加
- 講師：稲家里美（音楽療法士）

《上郡高田公民館 ほっとたいむミュージックセラピー 1 回実施》

- 実施日：令和 6 年 2 月 8 日（木）10：00～11：30
- 場所：上郡高田公民館
- 申し込み人数：1 名
- 実施内容：『声を出して誤嚥予防・歌とリズムで脳トレ・思いで歌って認知症予防』
一般の方への介護予防の音楽療法プログラムを実施
- 講師：稲家里美（音楽療法士） 齊藤奈美子（ピアニスト）

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

今年は5月にコロナも第5類に変更され、通常のイベント実施ができるようになった。4年ぶりにポスターも各公民館等に掲示させていただき、「第9回ほっとたいむミュージックセラピーコンサート」の広報活動も4年前と同じようにすることができた。備前市では三石公民館館長さんが三石地区に住んでおられる高齢者の方々に声をかけていただいたり、備前市広報誌10月号に掲載、また山陽新聞備前欄に10/14(土)掲載していただきました。上郡町では、ケーブルTVに本番一週間前より30分間のビデオ(昨年の開催様子)を流していただきました。赤穂市では回覧広報9月号に3か所で開催する場所・日時等を掲載していただきました。また赤穂市高齢者大学の皆様にチラシを配布していただきました。コロナ以前よりも市町の企画課様よりご尽力をいただき、本当にありがとうございました。おかげでどの地域の方々からも参加していただきことができ、ほっとなコンサートを開催することができました。

コンサートも9回目という回数を重ねてきましたところ、毎回参加してくださる方が増えてきたことに感謝です。一方開催日の設定に課題を残しました。コロナが開けていろんなイベントが10月、11月と各地域で行われるようになり、そんな中でできるかぎり他のイベント等と重ならない開催日時を決めることは本当に大変です。

<アンケートより今年の参加者さんの声を抜粋します>

○いつも家にいるのでたくさんの人と会えて楽しかった(備前)

○皆がひとつになって歌った(備前)

○明るい気持ちになれた。みんなは元気そうでこちらも元気になれた(備前)

○名前の通り心がほっとする楽しい時間だなと思いました(上郡)

○ただただ楽しかった(上郡)

○終わった後はいつも優しい気持ちになって、元気になっています(赤穂)

○一人暮らしでありあまり声を出さないのが歌って楽しかった(赤穂)

○アットホームな雰囲気が好きです。また来年もぜひしてください。楽しみにしています(赤穂)

<アンケート実施結果は別紙参考資料添付>

今年4月から年10回の伊里公民館ミュージックセラピーが10名の申し込みがあり、伊里公民館認定団体として実施しています。

月1回のセラピーセッションを楽しみに毎回9名の方が参加しています。10月29日には伊里公民館地域の文化祭に参加を全員一致で希望し、約10分間のステージで音楽を楽しみました。伊里地域の方々とふれあうことができ有意義な1日になりました。

2月8日に上郡の高田公民館でミュージックセラピーを実施しました。

1か月前にチラシを高田公民館内で配布させていただき参加申し込みを高田公民館にお願いしていました。1名の申し込みがあったので実施しました。当日3名の方が参加され計4名のセッションを行いました。口頭でアンケートを取らせてもらい、今後このようなセラピーを開催するときは、ぜひ参加したいとの思いを聞かせていただきました。

② 今後の課題

ミュージックセラピーコンサート開催を重ねていく上で、新たに課題も出てきました。一つは開催日程の設定です。どうしても半年前には日程を決めておかねばならないのですが、各地域での文化的イベントが10月、11月に集中するため、日程調整をすることが難しいです。

またお客様の高齢化も進み、参加したくても参加できないという足の問題も大きくなってきました。参加しやすい場所も検討する必要があると思います。

もちろんこれらの課題は、今年だけではなく毎年、これからもずっと課題になっていくと思いますが、なにかいい解決策はないでしょうか。

今年度から始めることのできた備前市伊里公民館での月1回のミュージックセラピーは、備前地域に住んでおられる方々の居場所にもなってくれるよう今後もできる限りは続けていきたいと考えています。

上郡地域にもミュージックセラピーの定着を願って、一般の方を対象に高田公民館でセラピーセッションをさせていただきました。参加の4名の方々からは今後も参加したいとの意見をきかせてもらうことができ、小さな一歩だが「音楽療法の定着」に向かって踏み出せたように感じました。

近年、音楽療法は施設、病院、学校等には取り入れられるようになってきましたが、一般の方にはまだまだ距離を感じています。私たち“ほっとたいむ”が10年前に結成し活動し始めた頃からみると、赤穂での一般の方々の認知は増えてきたようにも感じますが、まだ「療法」という言葉に特別なものととらえておられる感があるように思われます。誰もが音楽の力で心も身体も元気に過ごせていけるよう「音楽療法」をもっともっと身近に感じていただけるように働きかけたいと思います。

【課題】

- 開催日程の設定
- 開催会場の場所設定
- 会場までの交通手段
- 音楽療法の定着（一般の方がいつでもミュージックセラピーを受けることのできる場所作り）

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
協議会より	¥100000	会場費	
		*三石公民館	¥1540
		*上郡生涯学習支援センター	¥6000
		*伊里公民館	¥1500
		*高田公民館	¥1200
		印刷費	
		*チラシ・ポスター印刷代+振込料¥385	¥13186
		*インク代	¥26088
		消耗品費	
		*ギャザリングドラム	¥28596
		*ステージ小道具	¥3800
		*封筒、用紙等	¥6283
		報償費	
		*外部講師料 ¥5000×3	¥15000
ほっとたいむ会計より	¥3193		
合 計	¥103193	合 計	¥103193

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。

2. 支援対象経費には*を記載のこと

団体名	劇団花みずき	活動名	演劇&ジャズダンス
-----	--------	-----	-----------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 備前市吉永地域公民館ホール	② 実施期間 自 令和 5 年 11 月 3 日 至 令和 5 年 11 月 3 日
③ 実施体制 ・団体構成員 22 名 ・一般参加者 275 名 ・ボランティア 5 名 ・保護者 15 名 ・ 名 計 3 1 7 名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）	
9 月～10 月 ポスター配布 赤穂市役所、市内の店 上郡町役場、町内の店 備前市役所、各公民館、小、中、こども園他	
10 月 5 日 関西福祉大学にて、幼保みらい塾「保育技術を経験しよう」の授業にボランティアで参加する。 ペープサートを披露し、一緒にダンスをしたり、学生の発表に対してのアドバイスをする。 特別公演のポスター、チラシの案内をして、当日来ていただけるように声掛けをする。	
10 月 29 日 吉永文化祭にて、公演のお知らせをする。 事業の意味をお知らせして、赤穂、上郡からのお客様への呼びかけをお願いする。	
11 月 3 日 劇団花みずき特別公演 ー東備西播定住自立圏構想推進事業ー 内容 1 部 演劇「ぼくら、ちびっこ探偵団」 2 部 ダンスショー「パレード！」	

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

公演は大盛況となり、温かい拍手やご声援に励まされ、演技、パフォーマンスをお見せすることが出来ました。

団員は、舞台を経験することで個々の力を発揮し、大きな成長がみられました。また、団員同士のきずなが深まり、互いに気遣う思いやりの心も育ってきました。

赤穂市、上郡町からのお客様は十数名ではございましたが、初めて観た舞台に感激して下さい、また次回も観たいと言ってくださっていました。

② 今後の課題

赤穂市、上郡町の方との交流がないので、公演に足を運んでいただくのは困難です。その為にはどうしたらよいかが課題です。

この度は、関西福祉大学からボランティアの声をかけていただき、交流が出来ました。それがきっかけで、講師の先生と学生が見に来てくださいました。

今後も両市町の方々に花みずきの舞台に足を運んでいただいたり、両市町で出張公演を行うことが出来たら良いと思っています。

これからも、皆様に喜んでいただける劇団に成長していけるよう一層努力してまいります。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書(R5年4月~11月)

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
補助金	95,000	衣装代	25,573 ※
団員負担金	80,919	大道具、小道具	11,058 ※
		施設使用料	19,408
		ホール使用料	44,370
		(内単独公演前日及び 当日ホール使用料)	(内18,270) ※
		ポスター、チラシ	35,000 ※
		パンフレット	4,900 ※
		コピー代	6,560 ※
		通信費	2,150
		(案内状、お礼状郵送他)	
		会議費(お茶代、交通費)	3,500
		雑費(講師へ中元、歳暮)	23,400
合 計	175,919	合 計	175,919

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	秦氏を学ぶ会	活動名	秦氏ゆかりの史跡探訪会（千種川流域編）
-----	--------	-----	---------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 赤穂市、上郡町、相生市	② 実施期間 自 令和 5年11月12日 至 令和 5年11月12日
③ 実施体制 ・団体構成員 8 名 ・一般参加者 35 名 ・ボランティア 名 ・ 名 ・ 名 計 43 名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） 【実行委員会】 第1回 日時：6月11日（日）午後2時～4時 役員：8名 場所：赤穂市立図書館2階集会室 内容：①史跡探訪会について ②役員の選任 ③工程計画、事前調査 ④役割分担 第2回 日時：8月2日（水）午後1時30分～3時30分 役員：7名 場所：赤穂市立図書館2階集会室 内容：①工程計画、事前調査報告 ②実施時期、バス等の手配 ③役割分担 第3回 日時：8月23日（水）午後1時30分～3時30分 役員：8名 場所：赤穂市立図書館2階集会室 内容：①史跡探訪会（千種川流域編）案内 ②実施日、バス等の手配 ③役割分担 第4回 日時：10月7日（土）午後1時30分～3時30分 役員：8名 場所：赤穂市立図書館2階集会室 内容：①実施日時等決定 ②史跡探訪会（千種川流域編）案内 ③役割分担 【募集広報】募集広報：赤穂民報9月16日号掲載 【募集受付】受付：10月1日（日）～11月5日（日） 【準備作業】史跡探訪会冊子の作成、拡声器（2台）の借用、参加人員の把握・班分け等持ち物の確認 【事前学習】秦氏を学ぶ会、実行委員会において、実際に史跡探訪コースを巡回し、事前調査を行う過程で学習を図った。また、赤穂市立図書館実施された「歴史文学講座」（10月下旬～11月上旬開催分）の『古代の赤穂郡をめぐる歴史世界』他に参加し知識や学習を深めた。 【事業実績】実施日：11月12日（日）午前8時～午後4時 参加人数：43名（赤穂市：25名、上郡町1名、備前市3名、その他14名） 案内資料：冊子『秦氏ゆかりの史跡探訪会』のとおり 探訪内容：赤穂市、上郡町、相生市にかかる千種川流域の秦氏ゆかりの神社（大避神社、八幡神社・磐座神社他）、有年考古館で古代赤穂の発掘遺跡展示物の見学を行うなど史跡探訪を行った。 詳細については、別紙の冊子「秦氏ゆかりの史跡探訪会」のとおりである。	

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

【事業成果】

事業名：秦氏ゆかりの史跡探訪会（千種川流域編）

実施日：11月12日（日）午前8時～午後4時

探訪場所：赤穂市、上郡町、相生市にかかる千種川流域

参加人数：43名（赤穂市：25名、上郡町1名、備前市3名、その他14名）

探訪内容：赤穂市、上郡町、相生市にかかる千種川流域の秦氏ゆかりの神社（大避神社、八幡神社・磐座神社他）、有年考古館で古代赤穂の発掘遺跡展示物の見学を行うなどの史跡探訪を行った。

詳細については、別紙の冊子「秦氏ゆかりの史跡探訪会」のとおりである。

【アンケート実施】

アンケートの実施については、今回失念のため実施できなかったが、参加者の多くの方々からは、このたびの「秦氏ゆかりの史跡探訪会」はとても良かったという意見が多かった。今後も、史跡探訪会等の企画に是非参加したいとの声も多く聞かれた。

② 今後の課題

秦氏を学ぶ会では、平成28年4月に「秦氏を学ぶ会」を発足以来、『秦氏ゆかりの史跡探訪会』、『秦氏を考えるシンポジウム』、『研究発表会』、会誌『秦氏を学ぶ』の発行等の事業を実施しています。

『秦氏ゆかりの史跡探訪会』については、平成28年度～平成30年度及び今回令和5年度に実施しました。（令和元年度～令和3年度は新型コロナ下のため、また令和4年度は『魅力向上フェスティバル』開催のため未実施）

秦氏を学ぶ会においても、この『秦氏ゆかりの史跡探訪会』は重要なイベントとなっており、参加者からも毎回好評を得ているところであり、次回も参加したいとの声も多く聞かれております。

以上のことも踏まえ、東備西播定住自立圏域には、秦氏ゆかりの史跡・遺跡などが、まだ多く残されており、今後も継続して『秦氏ゆかりの史跡探訪会』の事業を実施していきたいと考えています。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
史跡探訪会参加費(43名) @2,000	86,000	案内通知用封筒…1*	635
事業推進支援金	98,000	案内通知郵送料…2*	4,536
秦氏を学ぶ会より繰入	34,259	資料印刷代…3*	2,400
		プリンター用インク代…4*	5,434
		史跡探訪会冊子印刷代…5*	10,000
		有年考古館見学御礼…6	1,296
		弁当用お茶…7	4,043
		弁当代…8	24,255
		貸切バス代(2台)…9*	165,660
		支援対象分	188,665
		支援対象外	29,594
		計	218,259
合 計	218,259	合 計	218,259

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

団体名	赤穂市ターゲットバードゴルフ協会	活動名	二市一町交流ターゲットバードゴルフ大会
1 事業の実施内容			
① 実施場所（地域） 赤穂市千種川河川敷ターゲットバードゴルフ場		② 実施期間 自 令和 5年 11月 3日 至 令和 5年 11月 3日	
③ 実地体制 ・団体構成員 25 名 ・一般参加者 12 名 ・ボランティア 3 名 ・ 名 名 計 40 名			
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）			
令和 5 年 4 月 2 日(日) 理事会で令和5年度 二市一町TBG大会の実施について協議			
4 月 16 日(日) 令和5年度会員総会にて大会の実施を承認決定 赤穂市企画政策課に事業申請書を提出			
4 月 22 日(土) 事業推進支援金 79,000円の決定通知			
9 月 16 日(土) 二市一町交流大会の募集要項の印刷及び配布			
10 月 29 日(日) 開催準備と、コース整備			
11 月 2 日(木) 交流大会の前日準備			
11 月 3 日(金) 交流大会の実施			

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

今回は上郡町の参加者は、他の行事と重なって欠席となり少しさみしい大会になった。
しかし、備前市と赤穂市の参加者は和気あいあいと楽しくプレー出来た。

② 今後の課題

千種川河川敷ターゲットバードゴルフ場での、練習や大会などでPRしていく。
協会員、全員で新規入会者を募って会員を増やしていきたい。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

2023. 11. 30

収 入		支 出	
(内 容)	(金 額)	(内 容)	(金 額)
定住自立圏支援交付金	79. 000円	* 審判員謝礼 10 名 X 3. 000 円	30. 000円
大会参加料 30名 X 500 円	15. 000円	* 審判員昼食代(10名分)	15. 000円
協会補填金	18. 801円	* 消耗品代 (シヤトル代)	29. 500円
		* 賞品代	36. 525円
		* 通信・事務費	1. 776円
合 計	112. 801円	合 計	112. 801円

1. 領収書等の写し、又は 収支 及び 支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと。

団体名	えん結びプロジェクト実行委員会	活動名	AKB えん結び交流事業
-----	-----------------	-----	--------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 赤穂市、上郡町、備前市	② 実施期間 自 令和 5年 5月 1日 至 令和 6年 3月 31日
③ 実施体制 ・団体構成員 9名 ・交流イベント 420名 ・ボランティア 15名 ・赤穂の結婚式 140名 ・縁結び婚活 45名 計 629名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） 事業内容 「えん結び交流事業」として「AKB 縁結び婚活」「赤穂の結婚式」「AKB えん結び交流イベント」を行いました。 「AKB 縁結び婚活」（赤穂・上郡・備前） 3地区で婚活イベントを実施しました。若い世代の交流を創出しました。 「赤穂の結婚式」 遠方に行かなくても、赤穂で結婚式を挙げられる環境をつくり、結婚をする世代の皆様を応援しました。 「AKB えん結び交流イベント」 それぞれ地域で様々な活動をしている個人や団体の交流イベントを行い、人々の輪を広げ、地域の元気を創出しました。 ＜AKB（赤穂・上郡・備前）縁結び婚活＞※募集は西播磨からも 3地区で婚活を実施し、参加者を3地区及び西播磨から募集をすることにより交流が生まれ、結婚に関心を示してもらうことで、地元での結婚に結び付け、移住定住に繋げることを目的に開催できました。 赤穂市 桃井ミュージアム 令和5年9月 2日（30～45歳の男女24名4組誕生） 上郡町 ギャラリーひがし蔵 12月17日（30～45歳の男女18名3組誕生） 備前市 THE COVE CAFE 令和6年3月9日（25～40歳の男女7名 残念ながらカップル成立に至りませんでしたが、少人数ならではのアットホームな雰囲気でも、参加者からも今までの婚活で一番楽しかったと言ってもらえました。出会いのきっかけ作りにはなりました。） ※それぞれ2か月前に参加者の募集（3地区の広報誌・地元紙に掲載、SNSにて発信）	



＜赤穂の結婚式＞

コロナ禍になり、若い人達に地元で結婚式を挙げてもらおうと、赤穂城を中心に「赤穂オンラインワン結婚式」を展開してきました。今年度も結婚をする世代の皆様を応援し、地域の活性化に繋げることを目的に開催できました。

- ・赤穂を代表する「赤穂城跡」「坂越」「赤穂御崎」を舞台とした結婚式を行う。
- ・赤穂に昔から伝わるめでた舞「恵比寿大黒舞」で古き良き時代の風習を伝承する。新郎新婦に緞通体験をしていただくことで、赤穂の伝統文化の継承をする。
- ・日本遺産の塩を絡め、塩作り体験、塩むすびセレモニーで「赤穂の塩」を知っていただく。
- ・素晴らしいロケーションの中でフォトウェディングを実施し、若い世代に結婚の良さや魅力を伝える。

令和5年 8月上旬 カップル募集

9月3日～10月3日 写真展（プラット赤穂通路ギャラリー）

12月3日、12月24日「赤穂の結婚式」

令和6年1月21日赤穂城にてフォトウェディング

- ・今後に繋げる為に今年度の写真を使ってポスターを作成し、市内外に広く掲示しました。



＜AKB（赤穂・上郡・備前）えん結び交流イベント＞

この地域には様々な活動をしている個人や団体があります。交流イベントを行うことで人々の輪を広げ、地域の元気の創出に繋げることを目的に開催できました。

- ・文化的活動をしている個人や団体の発表の場を創る。

令和5年9月23日 赤穂城（キッズダンスイベント）

12月9日 赤穂城周辺（赤穂義士祭協賛イベント 芸能華舞台）

令和6年3月24日 坂越古民家カフェ（まちづくり座談会）



事業経過		場 所	事 業 内 容	参加者数	スタッフ数
	8月10日	赤穂市・西播磨	ウェディングカップル募集開始赤穂市内、西播磨の各市町にて広報活動（赤穂市広報等）		
	9月2日	赤穂市	AKB 縁結び婚活 桃井ミュージアム	24人	3人
	9月3日	プラット赤穂	「赤穂の結婚式」写真展 ～10月3日		3人
	9月23日	赤穂城跡	AKB（赤穂・上郡・備前）えん結び 交流イベント（HIPHOP ダンス）	約200人	3人
	10月3日		カップル決定 3組		1人
	11月4日	赤穂緞通研修工 房つむぐ	新郎新婦による緞通体験	2人	3人
	11月4日	坂越	坂越の嫁入り お手伝い	約100人	2人
	11月11日	赤穂市立海洋科学館塩の国	新郎新婦塩作り体験	3人	1人
	12月3日	赤穂城	赤穂お城ウェディング	約70人	3人
	12月9日	かん川本舗 大手門前店	AKB（赤穂・上郡・備前）えん結び 交流イベント（芸能華舞台）	約200人	4人
	12月17日	上郡町	AKB 縁結び婚活 ギャラリーひがし蔵	18人	2人
	12月24日	赤穂城	赤穂お城ウェディング	約40人	3人
	1月21日	赤穂城	赤穂お城ウェディング フォトウェディング 恵比寿大黒舞の披露	約30人	2人
	3月 9日	備前市	AKB 縁結び婚活 THE COVE CAFE	7人	3人
	3月24日	赤穂市坂越 くつろぎの縁側 優・優	AKB（赤穂・上郡・備前）えん結び 交流イベント（まちづくり座談会） ※実行委員会は随時行いました	20人	2人

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

<全体>

昨年新型コロナウイルス感染症が5類に移行して、やっと日常が戻ってきました。コロナ禍の間に積み上げてきた活動を軸に、私たちのご縁を結ぶ活動も大変やりやすくなりました。県の補助金も活用し、たくさんの事業を行うことができました。

<AKB 縁結び婚活>

- ・赤穂・上郡・備前の3会場で実施することができました。広報活動も、各自治体共に大変協力的で、西播磨県民局や兵庫県の担当部署からも募集の呼びかけをして、広く参加していただきました。
- ・会場も実行委員も婚活事業に慣れてきたので、よりきめ細かい事業ができました。
- ・リピーターの参加者も増えてきて、婚活への関心の高さが窺えました。
- ・1回の婚活では短い時間の中で結婚相手を見つけることは難しいことだと感じます。出会いの場を数多く提供することは大切だと思います。

<赤穂の結婚式>

- ・3組の申し込みがあり、地元で赤穂でしかできない思い出に残るオンリーワン結婚式ができた大変喜んでいただきました。
- ・赤穂城の中や周辺に多くの方がお越し下さり、賑わいの創出になりました。
- ・費用の面でも抑えられたとの感想をいただきました。
- ・結婚式は華やかなので観光客や地域の方からも声をかけられ、特に若い世代に赤穂の三大観光地である赤穂城、御崎、坂越も魅力発信になりました。
- ・今回も地域に伝わる「恵比寿大黒舞」を披露（恵比寿大黒舞は江戸時代化から赤穂に伝わるめでた舞）また、新郎新婦に赤穂緞通体験をしていただくことで、赤穂の伝統文化の継承ができました。
- ・日本遺産の塩を絡めた塩作り体験、塩むすびセレモニーで多くの方に「赤穂の塩」を知っていただきました。
- ・今回は募集中に写真展を開催することで、より赤穂の結婚式のPRに繋がりました。

<AKB えん結び交流イベント>

- ・それぞれ地域で様々な活動をしている個人や団体の交流イベントを行うことができ、人々の交流の輪を広げ、地域の元気を創出することができました。
- ・他団体と共同で開催することで、より地域を盛り上げることができました。

<2市1町の効果>

- ・3地区で実施し、参加者を3地区から募集をすることにより交流が生まれました。
- ・情報発信や広報活動、事業実施まで、3地区で連携できました。
- ・参加した方にそれぞれの地域の魅力発信も行いました。

② 今後の課題

- ・それぞれが地域の魅力を活かしたまちづくり活動を行ってきたノウハウを活かし、皆が連携することで、更にこの地域を盛り上げていきます。
- ・人間関係が希薄化し、個人主義の現在、各地域の人口減少問題も進んでいます。昔の「おせっかい」の精神で、若い人達の背中を押し、人と人の縁を結ぶ活動を行い、この地域の交流人口を増やし、地域の元気を創出する。
- ・民間のネットワークを活かし、行政と連携し、官民が一体になって地域の元気を創出する。
- ・婚活、結婚事業を継続的なものにし、移住定住促進に繋げていきます。
- ・交流事業も定期的に行い、交流人口増加に繋げる

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
民間イベント等 事業推進支援金	100,000	※領収書の整理の関係上、 県の補助金も含めた内 容・順序になっています。	
地域づくり活動応援事 業助成金	188,000	<u>地域づくり活動応援事 業助成金</u>	<u>188,193</u>
婚活参加費		需用費 別紙参照	95,693
9/2 赤穂	60,000	使用料 別紙参照	56,500
12/17 上郡	45,000	委託費 別紙参照	36,000
3/9 備前	14,000		
赤穂の結婚式		<u>赤穂の結婚式</u>	<u>377,950</u>
本人負担	580,250	・需用費	
		セレモニー花代 12/24	*5,000
		お餅 (80×40 個) 12/3	*3,200
交流イベント参加費		・使用料	
9/23 ダンスイベント	11,000	衣裳レンタル 12/24	*10,000
12/9 芸能華舞台	100,000	・委託料	
自己資金	45,128	美容代 12/24	*10,000
		緞通体験 ※12/3 分	*6,000
		カメラマン 12/24	*10,000
		司会 12/3	*10,000
		人力車 12/3	*3,000
		恵比寿大黒舞 1/21	*10,000
		・本人負担	
		衣裳代 (本人負担)	166,450
		12/3 (55,450) 12/24 (111,000)	
		美容代 (本人負担)	104,300
		12/3 (59,300) 12/24 (45,000)	
		カメラマン (本人負担)	40,000
		12/3 (20,000) 12/24 (20,000)	
		<u>フォトウェディング</u>	<u>299,500</u>
		衣裳代 (本人負担) 1/21	171,500
		美容代 (本人負担) 1/21	78,000
		カメラマン (本人負担) 1/21	20,000
		衣裳代 (実行委員会負担)	10,000
		美容代 (実行委員会負担)	10,000
		カメラマン (実行委員会負担)	10,000
			<u>146,382</u>

		<u>婚活</u>	
		・ 宣伝広告費	
		SNS 用告知データ 1、2 回目	*10,000
		SNS 用告知データ 3 回	*5,000
		・ 会場費	
		桃井ミュージアム 会場費	36,000
		1,500*24 名	
		桃井ミュージアム 飲食	12,000
		500*24 名	
		ひがし蔵 会場費	5,000
		ひがし蔵 ケーキ 500*18 名	9,000
		会場費 COVECAFE	17,500
		・ 委託料	
		音響費 5,000*2	10,000
		司会 2,000*2	4,000
		ひがし蔵 しめ縄講師	10,000
		COVECAFE 講師料 (鑑定)	*5,000
		ひがし蔵 しめ縄材料費	9,000
		500*18 名	
		スタッフ 交通費 500*2*2	2,000
		・ 消耗品費	
		消耗品 ファイル	110
		消耗品 名札・ボールペン他	330
		消耗品 除菌シート他	1,438
		・ 印刷費	
		資料等コピー	2,000
		チラシ印刷 3 回目	1,053
		・ 運営費	
		参加者用お茶、海苔	626
		参加者用 飴、水他	2,266
		ひがし蔵 お礼菓子	1,080
		参加者用 飴、水他	594
		参加者用 水	1,197
		COVECAFE お礼菓子	1,188
		<u>交流イベント</u>	<u>131,353</u>
		・ 宣伝広告費	
		チラシデザイン 1 回目	*3,000
		チラシデザイン 2 回目	*5,000
		チラシデザイン 3 回目	*5,000
		・ 会場費	
		会場費 かん川 2 回目	5,000
		会場費 優優 3 回目	5,000
		・ 需用費	
		お弁当 2 回目	40,000

		参加賞 饅頭 2回目	74	18,130
		・委託料		
		ステージ運搬費 2回目		15,000
		スタッフ 8,000*4 2回目		32,000
		・印刷費		
		募集チラシコピー 2回目		250
		プログラム印刷代 2回目		490
		資料等コピー		510
		・消耗品費		
		プリンターインク		1,425
		コピー用紙		548
合 計	1,143,378	合 計		1,143,378

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

イベント等事業実績報告書

団体名	赤穂市バスケットボール協会	活動名	第10回AKBカップバスケットボール大会
-----	---------------	-----	----------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 品川リフラ赤穂市民総合体育館	② 実施期間 自 令和6年2月10日 至 令和6年2月10日
③ 実施体制 ・団体構成員 13名 ・一般参加者（スタッフ・審判） 34名 ・ボランティア0名 ・選手 169名 計 216名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） 令和5年 12月：審判員の確保（12名） 令和6年 2/9（金曜）：主催者の責任抽選にて組み合わせ決定、コート作成 2/10（土曜）：大会実施 参加チーム：U12男子(広畑A・B, 新宮, 備前, 小宅, 赤穂) : U12女子(広畑, 赤穂, 新宮) :U10 赤穂, 広畑, 新宮 大会成績 U12男子の部：1位 広畑A 2位 赤穂 3位 新宮 U12女子の部：1位 広畑 2位赤穂・新宮 U10の部：赤穂、広畑 小宅 新宮	

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

3 カテゴリー (U12 男子・2 グループ 6 チーム、U12 女子 3 チーム、U10 4 チーム) を実施した。出場選手 169 名、チーム関係者 34 名、観戦者約 200 名と 2 階観客席の約半分がうまり、盛況に終了した。上郡町内チームを募集したが、不参加となった。

事業支援については本大会が最後となったが、引き続き事業の継続を予定している。

アンケート結果：

アンケートは各チームの引率者、コーチ、保護者合わせて 68 名に配布

性別：男性 28 名、女性 40 名

年齢：平均 39 歳

職業：自営業 8 会社員 29 学生 0 主婦 21 その他・未回答 (10)

① 第 10 回 AKB カップバスケットボール大会はどのような方法で知りましたか？

例年参加、赤穂協会より、所属クラブより、実子が参加等

② 東備西播定住自立圏について知っていることがありましたら、お聞かせください。

あまりよく知らない 20 名、例年参加で名前のみ知っている 20 名、知らない 28 名

③ 当大会への参加は何回目ですか？

殆どが 2 回以上、無回答もある

④ 当大会の満足度について

殆どが大変良い、もしくは良い

他の要望として、大会継続の要望が多くありました。

① 今後の課題

1. 以前に実施した中高生部門の復活開催をとの依頼があり日程調整、開催場所と審判の確保他課題は多くありますが、協会として大会の開催に向け努力します。
2. 少子化で参加チームの減少が懸念されます。募集地域の広域化を検討中です。
3. 今回開催で支援金がなくなります。財源の確保が課題となります。

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
支援金	96,000	コピー代①	*630
参加料※	0	参加賞②～⑤	*6,567
協会補填	12,965	ラインテープ⑥	*29,392
		賞品 (トロフィー) ⑦	*15,246
		賞品 (ボール) ⑧	*7,998
		飲料・茶菓子⑨	1,372
		手提げポリ袋⑩	*110
		体育館使用料⑪	*19,100
		審判昼食⑫(構成員外)	*4,550
		審判料⑬(構成員外)	*24,000
※本大会の参加料については審判料が抑えられると予想されたので0円とした			
合 計	108,965	合 計	108,965

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。

2. 支援対象経費には*を記載のこと